

プロポーズにふさわしい!?

七夕神社 「恋人の聖地」に選定

小都市、観光振興に期待

「プロポーズにふさわしいロマンチックなスポット」として、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が2006年から全国の観光地を選定している「恋人の聖地」に、小都市の「七夕神社」が選ばれた。同センターによると、全国で123カ所を認定しており、県内では4カ所目。



恋人の聖地に選定された小都市の七夕神社

選定されたのは、機織りの神様、織女神（織り姫）をまつる同市大崎の七夕神社（正式名・媛社神社）と周辺の七夕にちなんだ施設。市観光協会が申請した。選定は10月1日付。

神社から宝満川を挟んだ位置にある老松宮（同市稲吉）には、ひこ星にあたる牽牛とされる神様がまつ

られている。市観光協会の事務局を兼ねる市商工・企業立地課は「（天の川に隔てられた）七夕伝説がそのままの形で現存する点が評

価されたのではないかとしている。

市と市観光協会は今後、恋人の聖地のロゴマークを使った商品開発や神社に奉納する短冊販売などに取り組み、観光振興につなげるという。市は、市議会12月定例会に提案する本年度一般会計補正予算案に、市観光協会への補助金として「恋人の聖地」銘板の設置と除幕式の開催費用100

万円を計上した。

（清水恵美子）



選定証を手にする小都市のマスケットキャラクター、おりひめちゃんとひこほしくん